未来を、ひろげる。
ひろぎんホールディングス

2027年3月期　第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月10日

上場会社名　株式会社ひろぎんホールディングス　　上場取引所　東
コード番号　7337　URL　https://www.hirogin-hd.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 廣江　裕治
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部経営企画グループ主計課長　(氏名) 山城　直之　TEL 082-245-5151
半期報告書提出予定日　2026年11月20日　配当支払開始予定日　2026年12月10日
特定取引勘定設置の有無　有
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：有　(機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	158,822	43.8	41,847	42.9	28,862	41.6
2026年3月期中間期	110,423	15.2	29,292	10.2	20,378	10.7

(注) 包括利益　2027年3月期中間期　45,148百万円(△11.9%)　2026年3月期中間期　51,256百万円(　399.6%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	97.15	97.12
2026年3月期中間期	67.77	67.73

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	12,172,306	598,374	4.9
2026年3月期	12,210,589	568,824	4.7

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　598,290百万円　2026年3月期　568,596百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	－	27.00	－	31.00	58.00
2027年3月期	－	38.50			
2027年3月期(予想)			－	38.50	77.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：有

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,500	33.0	56,500	29.2	190.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更　　：有

新規　１社　（社名） ひろぎんリージョナルアドバイザーズ株式会社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

② ①以外の会計方針の変更　　：無

③ 会計上の見積りの変更　　：無

④ 修正再表示　　：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期中間期	305,327,921株	2026年3月期	305,327,921株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	9,267,170株	2026年3月期	6,808,270株
③ 期中平均株式数(中間期)	2027年3月期中間期	297,083,199株	2026年3月期中間期	300,684,484株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料

１．当四半期（中間期）決算に関する定性的情報 …… P.2
（１）連結経営成績に関する説明 …… P.2
（２）連結財政状態に関する説明 …… P.2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… P.2

２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… P.3
（１）中間連結貸借対照表 …… P.3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… P.5
（３）中間連結株主資本等変動計算書 …… P.7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… P.9
（継続企業の前提に関する注記） …… P.9
（セグメント情報等の注記） …… P.9

（補足説明資料）2027年３月期第２四半期（中間期）決算説明資料

１．当四半期（中間期）決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する説明

連結経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金の増加により資金運用収益が増加したことに加え、国債等債券売却益の増加によりその他業務収益が増加したことから、前年同期比483億99百万円増加の1,588億22百万円となりました。経常費用は、資金調達費用の増加に加え、国債等債券売却損の増加によりその他業務費用が増加したことから、前年同期比358億45百万円増加の1,169億75百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比125億55百万円増加の418億47百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比84億84百万円増加の288億62百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりとなりました。

「銀行業」の経常収益は前年同期比478億42百万円増加の1,413億11百万円、セグメント利益は前年同期比120億39百万円増加の390億48百万円となりました。

「リース業」の経常収益は前年同期比４億14百万円増加の121億29百万円、セグメント利益は前年同期比２億49百万円増加の９億92百万円となりました。

報告セグメントに含まれない「その他」の経常収益は前年同期比120億６百万円増加の291億11百万円、セグメント利益は前年同期比114億15百万円増加の199億34百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する説明

連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比382億円減少の12兆1,723億円、負債は前連結会計年度末比678億円減少の11兆5,739億円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比295億円増加の5,983億円となりました。

主要勘定の残高につきましては、預金等（譲渡性預金含む）は前連結会計年度末比342億円増加の９兆6,615億円、貸出金は前連結会計年度末比1,529億円減少の８兆401億円、有価証券は前連結会計年度末比1,233億円増加の２兆1,703億円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期通期の連結業績予想につきましては、本日開示しております「2027年３月期（通期）業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）の決定及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
現金預け金	1,153,437	1,172,165
コールローン及び買入手形	201,874	174,790
買入金銭債権	9,758	9,381
特定取引資産	10,072	13,039
金銭の信託	13,921	14,320
有価証券	2,047,018	2,170,390
貸出金	8,193,073	8,040,146
外国為替	10,045	9,588
リース債権及びリース投資資産	74,612	77,041
その他資産	284,831	259,903
有形固定資産	110,184	110,193
無形固定資産	20,240	23,535
退職給付に係る資産	59,783	61,386
繰延税金資産	2,310	2,133
支払承諾見返	62,553	75,947
貸倒引当金	△43,128	△41,658
資産の部合計	12,210,589	12,172,306
負債の部		
預金	9,481,425	9,542,578
譲渡性預金	145,905	118,991
コールマネー及び売渡手形	77,000	160,000
売現先勘定	274,389	265,603
債券貸借取引受入担保金	212,651	15,472
特定取引負債	7,561	10,886
借用金	1,180,735	1,089,618
外国為替	859	666
短期社債	―	20,000
社債	30,000	30,000
信託勘定借	127	174
その他負債	149,433	217,894
退職給付に係る負債	666	666
役員退職慰労引当金	147	118
睡眠預金払戻損失引当金	1,397	1,397
ポイント引当金	332	469
株式給付引当金	1,095	893
特別法上の引当金	42	42
繰延税金負債	2,794	9,888
再評価に係る繰延税金負債	12,644	12,622
支払承諾	62,553	75,947
負債の部合計	11,641,764	11,573,931

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
資本金	60,000	60,000
資本剰余金	17,158	17,087
利益剰余金	452,193	471,746
自己株式	△7,817	△13,855
株主資本合計	521,534	534,978
その他有価証券評価差額金	△8,113	154
繰延ヘッジ損益	28,251	36,454
土地再評価差額金	25,727	25,678
退職給付に係る調整累計額	1,195	1,025
その他の包括利益累計額合計	47,061	63,312
新株予約権	126	11
非支配株主持分	100	73
純資産の部合計	568,824	598,374
負債及び純資産の部合計	12,210,589	12,172,306

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
経常収益	110,423	158,822
資金運用収益	74,300	92,003
（うち貸出金利息）	50,272	60,874
（うち有価証券利息配当金）	18,341	23,436
信託報酬	113	149
役務取引等収益	19,027	18,880
特定取引収益	921	1,452
その他業務収益	12,844	30,060
その他経常収益	3,214	16,275
経常費用	81,130	116,975
資金調達費用	23,748	30,971
（うち預金利息）	10,132	16,926
役務取引等費用	6,293	6,672
その他業務費用	12,273	41,759
営業経費	33,805	35,198
その他経常費用	5,008	2,373
経常利益	29,292	41,847
特別利益	29	0
固定資産処分益	29	0
特別損失	278	227
固定資産処分損	144	70
減損損失	134	156
税金等調整前中間純利益	29,043	41,620
法人税、住民税及び事業税	8,003	12,779
法人税等調整額	669	△7
法人税等合計	8,673	12,771
中間純利益	20,370	28,849
非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△7	△12
親会社株主に帰属する中間純利益	20,378	28,862

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	20,370	28,849
その他の包括利益	30,886	16,299
その他有価証券評価差額金	22,167	8,267
繰延ヘッジ損益	8,775	8,202
退職給付に係る調整額	△56	△170
中間包括利益	51,256	45,148
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	51,264	45,161
非支配株主に係る中間包括利益	△7	△12

（３）中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2025年４月１日　至 2025年９月30日)

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	60,000	22,209	423,980	△8,284	497,905
当中間期変動額					
剰余金の配当			△7,455		△7,455
親会社株主に帰属する中間純利益			20,378		20,378
自己株式の取得				△1,497	△1,497
自己株式の処分		△1,176		1,532	355
自己株式の消却		△3,874		3,874	－
土地再評価差額金の取崩			56		56
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	△5,050	12,979	3,908	11,837
当中間期末残高	60,000	17,158	436,959	△4,375	509,743

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△18,486	1,923	25,877	△2,811	6,503	126	100	504,636
当中間期変動額								
剰余金の配当								△7,455
親会社株主に帰属する中間純利益								20,378
自己株式の取得								△1,497
自己株式の処分								355
自己株式の消却								－
土地再評価差額金の取崩								56
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	22,167	8,775	△56	△56	30,829	－	△24	30,805
当中間期変動額合計	22,167	8,775	△56	△56	30,829	－	△24	42,642
当中間期末残高	3,681	10,699	25,820	△2,868	37,332	126	75	547,278

当中間連結会計期間(自 2026年４月１日　至 2026年９月30日)

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	60,000	17,158	452,193	△7,817	521,534
当中間期変動額					
剰余金の配当			△9,358		△9,358
親会社株主に帰属する中間純利益			28,862		28,862
自己株式の取得				△7,001	△7,001
自己株式の処分		△71		963	891
土地再評価差額金の取崩			48		48
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	△71	19,553	△6,038	13,443
当中間期末残高	60,000	17,087	471,746	△13,855	534,978

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△8,113	28,251	25,727	1,195	47,061	126	100	568,824
当中間期変動額								
剰余金の配当								△9,358
親会社株主に帰属する中間純利益								28,862
自己株式の取得								△7,001
自己株式の処分								891
土地再評価差額金の取崩								48
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	8,267	8,202	△48	△170	16,250	△115	△27	16,107
当中間期変動額合計	8,267	8,202	△48	△170	16,250	△115	△27	29,550
当中間期末残高	154	36,454	25,678	1,025	63,312	11	73	598,374

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	中間連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	92,817	11,561	104,379	6,043	110,423	－	110,423
セグメント間の内部経常収益	652	153	805	11,061	11,867	△11,867	－
計	93,469	11,715	105,184	17,105	122,290	△11,867	110,423
セグメント利益	27,009	743	27,752	8,519	36,272	△6,979	29,292
セグメント資産	12,434,818	96,627	12,531,445	515,782	13,047,228	△543,285	12,503,943
セグメント負債	11,932,742	87,403	12,020,146	30,826	12,050,972	△94,308	11,956,664
その他の項目							
減価償却費	3,098	346	3,444	113	3,558	△24	3,534
資金運用収益	74,408	1	74,409	7,011	81,421	△7,120	74,300
資金調達費用	23,684	248	23,932	19	23,952	△203	23,748

（注）１．一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

２．「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、金融商品取引業務、債権管理回収業務及びＩＴ関連業務等を含んでおります。なお、外部顧客に対する経常収益の「その他」には、持分法による投資利益70百万円が含まれております。

３．調整額は、次のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△6,979百万円には、セグメント間の取引消去△6,912百万円及びのれんの償却額△67百万円が含まれております。

(2) セグメント資産の調整額△543,285百万円は、セグメント間の取引消去等であります。

(3) セグメント負債の調整額△94,308百万円は、セグメント間の取引消去等であります。

(4) 減価償却費の調整額△24百万円は、未実現損益に係る調整であります。

(5) 資金運用収益の調整額△7,120百万円は、セグメント間の取引消去等であります。

(6) 資金調達費用の調整額△203百万円は、セグメント間の取引消去であります。

４．セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	中間連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	140,523	11,980	152,504	6,318	158,822	―	158,822
セグメント間の内部経常収益	788	148	936	22,792	23,729	△23,729	―
計	141,311	12,129	153,440	29,111	182,552	△23,729	158,822
セグメント利益	39,048	992	40,040	19,934	59,975	△18,127	41,847
セグメント資産	12,084,309	103,313	12,187,622	542,115	12,729,737	△557,431	12,172,306
セグメント負債	11,496,887	92,908	11,589,795	66,226	11,656,022	△82,091	11,573,931
その他の項目							
減価償却費	3,067	369	3,436	102	3,539	△27	3,512
資金運用収益	92,132	1	92,133	18,286	110,419	△18,415	92,003
資金調達費用	30,614	364	30,979	282	31,261	△289	30,971

（注）１．一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
２．「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、金融商品取引業務、債権管理回収業務及びＩＴ関連業務等を含んでおります。なお、外部顧客に対する経常収益の「その他」には、持分法による投資利益74百万円が含まれております。
３．調整額は、次のとおりであります。
(1) セグメント利益の調整額△18,127百万円は、セグメント間の取引消去であります。
(2) セグメント資産の調整額△557,431百万円は、セグメント間の取引消去等であります。
(3) セグメント負債の調整額△82,091百万円は、セグメント間の取引消去等であります。
(4) 減価償却費の調整額△27百万円は、未実現損益に係る調整であります。
(5) 資金運用収益の調整額△18,415百万円は、セグメント間の取引消去であります。
(6) 資金調達費用の調整額△289百万円は、セグメント間の取引消去であります。
４．セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2027年3月期第2四半期（中間期）決算説明資料

【　目　次　】

1．損益状況	【連結】【単体】	… 1
2．ROE	【連結】	… 3
3．自己資本比率（国内基準）	【連結】【単体】	… 3
4．業務純益	【単体】	… 3
5．利鞘	【単体】	… 4
6．有価証券関係損益	【単体】	… 5
7．有価証券評価損益	【連結】【単体】	… 5
8．貸出金の残高	【単体】	… 7
9．貸倒引当金	【連結】【単体】	… 7
10．金融再生法開示債権・リスク管理債権	【連結】【単体】	… 8
11．金融再生法開示債権の保全状況	【単体】	… 8
12．業種別貸出状況等	【単体】	… 10
13．預金等の残高	【単体】	… 12
14．総預り資産残高	【連結】	… 12

（参考）広島銀行単体　中間財務諸表　【単体】… 13

※【連結】は、ひろぎんホールディングスの連結計数を表示しております。
　【単体】は、広島銀行の単体計数を表示しております。

2027年3月期第2四半期（中間期）決算ハイライト　… 別添

未来を、ひろげる。

ひろぎんホールディングス

1．損益状況

【ひろぎんホールディングス 連結】

（単位：百万円）

		2027年3月期 第2四半期	前年同期比	2026年3月期 第2四半期
連結粗利益	1	63,143	△1,749	64,892
資金利益	2	61,031	10,480	50,551
役務取引等利益	3	12,358	△489	12,847
特定取引利益	4	1,452	531	921
その他業務利益	5	△11,699	△12,270	571
（うち国債等債券関係損益）	6	（△14,410）	（△12,588）	（△1,822）
営業経費 （△）	7	35,198	1,393	33,805
与信費用 （△）	8	△749	△4,119	3,370
貸出金償却 （△）	9	－	△937	937
個別貸倒引当金繰入額 （△）	10	[64] －	△4,013	4,013
一般貸倒引当金繰入額 （△）	11	[△807] －	734	△734
貸出債権売却損等 （△）	12	155	△13	168
貸倒引当金戻入益	13	742	742	－
償却債権取立益等	14	162	△852	1,014
株式等関係損益	15	13,109	11,614	1,495
持分法による投資損益	16	74	4	70
その他	17	△31	△41	10
経常利益 1-7-8+15+16+17	18	41,847	12,555	29,292
特別損益	19	△226	23	△249
税金等調整前中間純利益	20	41,620	12,577	29,043
法人税等合計 （△）	21	12,771	4,098	8,673
中間純利益	22	28,849	8,479	20,370
非支配株主に帰属する中間純利益 （△）	23	△12	△5	△7
親会社株主に帰属する中間純利益	24	28,862	8,484	20,378
(参考)営業経費率 7÷(1-6)	25	45.4%	△5.3%	50.7%

（注）「連結粗利益」は、(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用＋信託報酬)＋(特定取引収益－特定取引費用)＋(その他業務収益－その他業務費用)で算出しております。

（参考：連結対象会社数）

（単位：社）

	2026年9月末	2025年9月末比	2025年9月末
連結子会社数	13	1	12
持分法適用会社数	1	－	1

【広島銀行 単体】

（単位：百万円）

			2027年3月期 第2四半期	前年同期比	2026年3月期 第2四半期
業務粗利益		1	56,385	△1,885	58,270
（うちコア業務粗利益）	1-7	2	(70,795)	(10,702)	(60,093)
資金利益		3	61,517	10,793	50,724
役務取引等利益		4	7,463	△777	8,240
特定取引利益		5	1,070	517	553
その他業務利益		6	△13,665	△12,418	△1,247
（うち国債等債券関係損益）		7	(△14,410)	(△12,588)	(△1,822)
経費(除く臨時処理分)	(△)	8	31,612	1,664	29,948
人件費	(△)	9	15,316	1,044	14,272
物件費	(△)	10	14,558	587	13,971
税金	(△)	11	1,737	33	1,704
実質業務純益	1-8	12	24,772	△3,550	28,322
（コア業務純益）	2-8	13	(39,182)	(9,037)	(30,145)
（コア業務純益(除く投資信託解約損益)）		14	(39,182)	(9,037)	(30,145)
一般貸倒引当金繰入額	(△)	15	[△827]	－	736	△736
業務純益	12-15	16	24,772	△4,287	29,059
臨時損益	18-19+25	17	14,275	16,324	△2,049
株式等関係損益		18	13,109	11,614	1,495
不良債権処理額	(△)	19	△738	△4,470	3,732
貸出金償却	(△)	20	－	△937	937
個別貸倒引当金繰入額	(△)	21	[85]	－	△3,643	3,643
貸出債権売却損等	(△)	22	154	△10	164
貸倒引当金戻入益		23	741	741	－
償却債権取立益等		24	151	△862	1,013
その他臨時損益		25	427	241	186
経常利益	16+17	26	39,048	12,039	27,009
特別損益		27	△206	42	△248
うち固定資産関係損益		28	△206	42	△248
税引前中間純利益		29	38,841	12,081	26,760
法人税等合計	(△)	30	11,735	3,964	7,771
中間純利益		31	27,105	8,116	18,989

与信費用	15+19 (△)	32	△738	△3,733	2,995

2．ＲＯＥ【ひろぎんホールディングス 連結】

（単位：％）

	2027年3月期 第2四半期	前年同期比	2026年3月期 第2四半期
親会社株主に帰属する中間純利益ベース	9.86	2.13	7.73

3．自己資本比率（国内基準）

信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては標準的計測手法を採用しております。

【ひろぎんホールディングス 連結】

（単位：億円）

		2026年9月末〔速報値〕	2026年3月末比	2026年3月末
(1)コア資本に係る基礎項目の額		5,280	91	5,189
(2)コア資本に係る調整項目の額		587	34	553
(3)自己資本の額	(1)－(2)	4,692	57	4,635
(4)リスク・アセットの額		42,908	251	42,657
(5)自己資本比率	(3)÷(4)	10.93%	0.07%	10.86%

【広島銀行 単体】

（単位：億円）

		2026年9月末〔速報値〕	2026年3月末比	2026年3月末
(1)コア資本に係る基礎項目の額		5,187	164	5,023
(2)コア資本に係る調整項目の額		571	36	535
(3)自己資本の額	(1)－(2)	4,616	129	4,487
(4)リスク・アセットの額		42,325	225	42,100
(5)自己資本比率	(3)÷(4)	10.90%	0.24%	10.66%

4．業務純益【広島銀行 単体】

（単位：百万円）

	2027年3月期 第2四半期	前年同期比	2026年3月期 第2四半期
(1)コア業務純益	39,182	9,037	30,145
職員一人当たり(千円)	13,377	3,036	10,341
(2)実質業務純益	24,772	△3,550	28,322
職員一人当たり(千円)	8,457	△1,259	9,716
(3)業務純益	24,772	△4,287	29,059
職員一人当たり(千円)	8,457	△1,511	9,968

5．利鞘【広島銀行 単体】

（全店）

（単位：%）

	2027年3月期 第2四半期	前年同期比	2026年3月期 第2四半期
資金運用利回　(A)	1.59	0.34	1.25
貸出金利回　(B)	1.50	0.28	1.22
有価証券利回	2.14	0.33	1.81
資金調達原価　(C)	1.10	0.18	0.92
預金等利回　(D)	0.36	0.14	0.22
預貸金利回差　(B)－(D)	1.14	0.14	1.00
総資金利鞘　(A)－(C)	0.49	0.16	0.33

（国内業務部門）

（単位：%）

	2027年3月期 第2四半期	前年同期比	2026年3月期 第2四半期
資金運用利回　(A)	1.29	0.33	0.96
貸出金利回　(B)	1.35	0.31	1.04
有価証券利回	1.68	0.42	1.26
資金調達原価　(C)	0.93	0.21	0.72
預金等利回　(D)	0.32	0.15	0.17
預貸金利回差　(B)－(D)	1.03	0.16	0.87
総資金利鞘　(A)－(C)	0.36	0.12	0.24

（国際業務部門）

（単位：%）

	2027年3月期 第2四半期	前年同期比	2026年3月期 第2四半期
資金運用利回　(A)	3.20	0.07	3.13
貸出金利回　(B)	2.51	△0.25	2.76
有価証券利回	4.16	△0.04	4.20
資金調達原価　(C)	1.98	△0.17	2.15
預金等利回　(D)	1.67	△0.38	2.05
預貸金利回差　(B)－(D)	0.84	0.13	0.71
総資金利鞘　(A)－(C)	1.22	0.24	0.98

6．有価証券関係損益【広島銀行 単体】

（単位：百万円）

	2027年3月期 第2四半期	前年同期比	2026年3月期 第2四半期
国債等債券関係損益	△14,410	△12,588	△1,822
売却益	17,209	16,587	622
売却損 (△)	31,619	29,175	2,444
償却 (△)	－	－	－
株式等関係損益	13,109	11,614	1,495
売却益	15,108	13,270	1,838
売却損 (△)	1,980	1,637	343
償却 (△)	18	18	－

7．有価証券評価損益

【ひろぎんホールディングス 連結】

（単位：億円）

	2026年9月末					2026年3月末			
	連結貸借対照表計上額	評価損益	2026年3月末比	評価益	評価損	連結貸借対照表計上額	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	846	△91	△23	－	91	846	△68	－	68
債券	846	△91	△23	－	91	846	△68	－	68
その他	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他有価証券※	20,901	△9	119	1,665	1,674	19,684	△128	1,366	1,494
株式	1,311	747	91	813	66	1,254	656	744	88
債券	12,088	△1,385	△103	0	1,385	11,022	△1,282	3	1,286
その他	7,501	628	130	851	222	7,406	498	618	120
うち外債	3,739	△157	△90	2	160	3,872	△67	24	92
合計	21,747	△100	96	1,665	1,766	20,530	△196	1,366	1,563

（注）1.「その他有価証券」は時価評価しておりますので、評価損益は連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
2.連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金を含んでおります。

※債券に対する金利リスク低減を目的として、金利スワップによるヘッジ取引を行い、繰延ヘッジを適用しております。
ヘッジ考慮後の評価損益は以下のとおりです。

（単位：億円）

	2026年9月末		2026年3月末
	評価損益	2026年3月末比	評価損益
その他有価証券(ヘッジ考慮前)	△9	119	△128
金利スワップ	621	128	493
その他有価証券(ヘッジ考慮後)	612	247	365

【広島銀行 単体】

（単位：億円）

	2026年9月末					2026年3月末			
	貸借対照表計上額	評価損益	2026年3月末比	評価益	評価損	貸借対照表計上額	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	846	△91	△23	－	91	846	△68	－	68
債券	846	△91	△23	－	91	846	△68	－	68
その他	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他有価証券※	20,898	△9	119	1,665	1,674	19,681	△128	1,366	1,494
株式	1,310	746	90	813	66	1,254	656	744	88
債券	12,086	△1,385	△103	0	1,385	11,020	△1,282	3	1,286
その他	7,501	628	130	851	222	7,406	498	618	120
うち外債	3,739	△157	△90	2	160	3,872	△67	24	92
合計	21,744	△100	96	1,665	1,766	20,527	△196	1,366	1,563

（注）1.「その他有価証券」は時価評価しておりますので、評価損益は貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2.貸借対照表の「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金を含んでおります。

※債券に対する金利リスク低減を目的として、金利スワップによるヘッジ取引を行い、繰延ヘッジを適用しております。
ヘッジ考慮後の評価損益は以下のとおりです。

（単位：億円）

	2026年9月末		2026年3月末
	評価損益	2026年3月末比	評価損益
その他有価証券(ヘッジ考慮前)	△9	119	△128
金利スワップ	621	128	493
その他有価証券(ヘッジ考慮後)	612	248	364

8．貸出金の残高【広島銀行 単体】

(1)貸出金残高の内訳

（単位：億円）

（平　残）	2027年3月期第2四半期	前年度比	前年同期比	2026年3月期	2026年3月期第2四半期
貸出金残高	80,878	△1,944	△1,013	82,822	81,891
（うち政府向け貸出除き）	(80,387)	(4,034)	(5,823)	(76,353)	(74,564)
地共貸出	7,044	△5,919	△6,788	12,963	13,832
うち政府向け貸出	491	△5,978	△6,836	6,469	7,327
事業性貸出	53,955	3,401	5,021	50,554	48,934
個人ローン	19,879	574	754	19,305	19,125
住宅ローン	13,722	607	800	13,115	12,922
その他ローン	6,157	△33	△46	6,190	6,203

（単位：億円）

（末　残）	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
貸出金残高	80,856	△1,572	△3,167	82,428	84,023
（うち政府向け貸出除き）	(80,856)	(1,778)	(4,820)	(79,078)	(76,036)
地共貸出	6,499	△3,249	△7,966	9,748	14,465
うち政府向け貸出	－	△3,350	△7,987	3,350	7,987
事業性貸出	54,308	1,397	4,066	52,911	50,242
個人ローン	20,048	280	733	19,768	19,315
住宅ローン	13,871	260	762	13,611	13,109
その他ローン	6,177	20	△29	6,157	6,206

(2)中小企業等貸出

（単位：億円）

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
中小企業等貸出残高	54,759	972	3,564	53,787	51,195
中小企業等貸出比率	67.7%	2.4%	6.8%	65.3%	60.9%

(注) 1.中小企業等貸出残高は、個人ローン残高等を含んでおります。
2.中小企業等貸出比率の分母となる貸出金は、特別国際金融取引勘定分を除いております。

9．貸倒引当金

【ひろぎんホールディングス 連結】

（単位：百万円）

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
貸倒引当金	41,658	△1,470	1,243	43,128	40,415
一般貸倒引当金	16,968	△807	△610	17,775	17,578
個別貸倒引当金	24,690	△663	1,853	25,353	22,837

【広島銀行 単体】

（単位：百万円）

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
貸倒引当金	39,301	△1,134	1,725	40,435	37,576
一般貸倒引当金	16,556	△828	△676	17,384	17,232
個別貸倒引当金	22,744	△307	2,400	23,051	20,344

10. 金融再生法開示債権・リスク管理債権

・部分直接償却後で記載しております。

【ひろぎんホールディングス 連結】

（単位：百万円）

	2026年9月末	2026年3月末比	2026年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,819	△686	8,505
危険債権	56,548	△1,001	57,549
要管理債権	30,997	2,400	28,597
三月以上延滞債権	1,895	196	1,699
貸出条件緩和債権	29,102	2,204	26,898
小計	95,365	713	94,652
正常債権	8,071,509	△144,233	8,215,742
合計	8,166,875	△143,520	8,310,395
不良債権比率	1.17%	0.03%	1.14%

【広島銀行 単体】

（単位：百万円）

	2026年9月末	2026年3月末比	2026年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,579	△595	7,174
危険債権	56,548	△1,001	57,549
要管理債権	30,997	2,400	28,597
三月以上延滞債権	1,895	196	1,699
貸出条件緩和債権	29,102	2,204	26,898
小計　(A)	94,125	804	93,321
正常債権	8,115,843	△148,522	8,264,365
合計	8,209,969	△147,718	8,357,687
不良債権比率	1.15%	0.03%	1.12%

11. 金融再生法開示債権の保全状況【広島銀行 単体】

（単位：百万円）

	2026年9月末	2026年3月末比	2026年3月末
カバー額　(B)	73,539	△401	73,940
貸倒引当金　(C)	30,429	726	29,703
担保保証等による保全部分	43,110	△1,127	44,237
開示債権額に対するカバー率　(B)/(A)	78.1%	△1.1%	79.2%
(参考：部分直接償却前のカバー率)	81.6%	△1.0%	82.6%
担保保証等による保全のない部分　(D)	51,015	1,932	49,083
引当率　(C)/(D)	59.6%	△0.9%	60.5%

《参考》自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権との関係【広島銀行 単体】

（単位：百万円）

自己査定の債務者区分および分類額					金融再生法開示債権 リスク管理債権					
債務者区分	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	区分 与信残高 94,125		保全額 担保等による保全額	保全額 引当額	カバー率	引当率
破綻先 1,942	228	1,713	— (—)	— (—)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 6,579		6,567	11	100%	100%
実質破綻先 4,636	1,372	3,264	— (11)	— (—)						
破綻懸念先 56,548	41,568	10,613	4,366 (22,600)	— (—)	危険債権 56,548		29,581	22,600	92.3%	83.8%
要管理先 39,060	5,203	33,857	—	—	要管理債権	30,997	6,961	7,817	47.7%	32.5%
					三月以上延滞債権	1,895	1,722	46	93.3%	26.7%
					貸出条件緩和債権	29,102	5,239	7,771	44.7%	32.6%
要注意先 429,788	67,138	362,649	—	—						
正常先 7,717,053	7,717,053	—	—	—	正常債権 8,115,843					
合計 8,209,969	7,827,361	378,241	4,366	—	合計 8,209,969					

（注）「自己査定の債務者区分および分類額」における（　　）内は分類額に対する個別貸倒引当金の引当額です。

12. 業種別貸出状況等【広島銀行 単体】

(1)業種別貸出金

(単位：百万円)

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	8,085,631	△157,183	△316,736	8,242,814	8,402,367
製造業	903,243	17,695	63,755	885,548	839,488
農業・林業	5,147	893	547	4,254	4,600
漁業	1,075	66	△155	1,009	1,230
鉱業・採石業・砂利採取業	1,311	△83	△81	1,394	1,392
建設業	222,886	17,968	23,424	204,918	199,462
電気・ガス・熱供給・水道業	268,283	△12,160	△6,244	280,443	274,527
情報通信業	22,892	851	2,042	22,041	20,850
運輸業・郵便業	623,937	8,732	46,850	615,205	577,087
卸売業・小売業	647,782	9,063	25,968	638,719	621,814
金融業・保険業	512,824	1,761	10,388	511,063	502,436
不動産業・物品賃貸業	1,462,401	32,435	93,022	1,429,966	1,369,379
各種サービス業	541,620	37,829	67,857	503,791	473,763
国・地方公共団体	640,489	△324,767	△800,149	965,256	1,440,638
その他	2,231,730	52,533	156,040	2,179,197	2,075,690
うち個人向け	1,538,769	31,326	77,080	1,507,443	1,461,689
うち船舶貸渡業(非居住者)	623,631	13,050	71,724	610,581	551,907

(注) 船舶貸渡業(非居住者)とは、国内船舶貸渡業者の海外子会社等です。

(単位：百万円)

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
船舶関連貸出金	1,142,898	26,258	123,629	1,116,640	1,019,269

(注) 船舶関連貸出金は、船舶貸渡業(国内及び非居住者)や造船業等を含んでおります。

(2)業種別金融再生法開示債権・リスク管理債権

(単位：百万円)

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	94,125	804	12,062	93,321	82,063
製造業	30,537	2,016	4,210	28,521	26,327
農業・林業	190	3	128	187	62
漁業	85	19	18	66	67
鉱業・採石業・砂利採取業	12	△0	△0	12	12
建設業	5,259	313	1,125	4,946	4,134
電気・ガス・熱供給・水道業	645	－	－	645	645
情報通信業	429	25	11	404	418
運輸業・郵便業	2,860	△195	46	3,055	2,814
卸売業・小売業	16,002	△1,664	3,612	17,666	12,390
金融業・保険業	0	0	△0	0	0
不動産業・物品賃貸業	9,948	△304	△678	10,252	10,626
各種サービス業	18,276	319	2,893	17,957	15,383
国・地方公共団体	－	－	－	－	－
その他	9,879	275	697	9,604	9,182

13. 預金等の残高【広島銀行 単体】

（単位：億円）

（平　残）	2027年3月期 第2四半期	前年度比	前年同期比	2026年3月期	2026年3月期 第2四半期
預金等残高	96,656	1,517	1,766	95,139	94,890
個人預金	62,612	431	772	62,181	61,840
法人預金	30,317	1,209	1,489	29,108	28,828
公金・金融預金	3,727	△123	△495	3,850	4,222

（注）預金等は、譲渡性預金を含んでおります。

（単位：億円）

（末　残）	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
預金等残高	96,854	373	1,720	96,481	95,134
個人預金	62,577	69	580	62,508	61,997
法人預金	30,486	135	717	30,351	29,769
公金・金融預金	3,790	169	423	3,621	3,367

（注）預金等は、譲渡性預金を含んでおります。

14. 総預り資産残高【グループ合計】

（単位：億円）

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
総預り資産残高	118,991	2,445	5,352	116,546	113,639
預金等	96,854	373	1,720	96,481	95,134
非預金商品	22,136	2,071	3,632	20,065	18,504
広島銀行	14,834	1,337	2,387	13,497	12,447
投資信託	2,604	261	537	2,343	2,067
公共債	1,749	291	478	1,458	1,271
保険	3,944	△46	66	3,990	3,878
金融商品仲介	6,002	746	1,196	5,256	4,806
その他	533	84	109	449	424
ひろぎん証券 （除く金融商品仲介）	7,202	691	1,171	6,511	6,031
ひろぎん ライフパートナーズ	99	43	75	56	24

（注）1.ひろぎん証券及びひろぎんライフパートナーズの残高は、時価ベースです。
2.「ひろぎんアプリ」を通じた金融商品仲介(楽天証券・SBI証券)は含んでおりません。

（参考）広島銀行単体　中間財務諸表

（１）中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （2026年3月31日）	当中間会計期間 （2026年9月30日）
資産の部		
現金預け金	1,151,996	1,170,787
コールローン	201,874	174,790
買入金銭債権	7,293	6,782
特定取引資産	10,072	13,039
金銭の信託	21	20
有価証券	2,042,968	2,166,244
貸出金	8,242,814	8,085,631
外国為替	10,045	9,588
その他資産	260,638	235,185
有形固定資産	103,421	103,270
無形固定資産	19,601	22,945
前払年金費用	58,051	59,900
支払承諾見返	62,003	75,421
貸倒引当金	△40,435	△39,301
資産の部合計	12,130,366	12,084,309
負債の部		
預金	9,496,433	9,560,625
譲渡性預金	151,733	124,848
コールマネー	77,000	160,000
売現先勘定	274,389	265,603
債券貸借取引受入担保金	212,651	15,472
特定取引負債	7,561	10,886
借用金	1,155,977	1,058,243
外国為替	859	666
短期社債	－	20,000
信託勘定借	127	174
その他負債	115,019	180,368
未払法人税等	6,133	11,524
リース債務	267	236
資産除去債務	321	332
その他の負債	108,297	168,275
睡眠預金払戻損失引当金	1,397	1,397
ポイント引当金	296	405
株式給付引当金	868	728
繰延税金負債	2,250	9,423
再評価に係る繰延税金負債	12,644	12,622
支払承諾	62,003	75,421
負債の部合計	11,571,213	11,496,887

（単位：百万円）

	前事業年度 （2026年3月31日）	当中間会計期間 （2026年9月30日）
純資産の部		
資本金	70,000	70,000
資本剰余金	45,208	45,208
資本準備金	45,208	45,208
利益剰余金	398,098	409,953
利益準備金	40,153	40,153
その他利益剰余金	357,945	369,800
別途積立金	289,604	289,604
繰越利益剰余金	68,341	80,196
株主資本合計	513,307	525,162
その他有価証券評価差額金	△8,134	126
繰延ヘッジ損益	28,251	36,454
土地再評価差額金	25,727	25,678
評価・換算差額等合計	45,845	62,259
純資産の部合計	559,152	587,421
負債及び純資産の部合計	12,130,366	12,084,309

（２）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）	当中間会計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年9月30日）
経常収益	93,469	141,311
資金運用収益	74,408	92,132
（うち貸出金利息）	50,340	60,979
（うち有価証券利息配当金）	18,400	23,487
信託報酬	113	149
役務取引等収益	13,743	13,380
特定取引収益	553	1,070
その他業務収益	1,264	18,084
その他経常収益	3,385	16,493
経常費用	66,460	102,263
資金調達費用	23,684	30,614
（うち預金利息）	10,156	16,944
役務取引等費用	5,616	6,066
その他業務費用	2,511	31,750
営業経費	30,016	31,462
その他経常費用	4,631	2,368
経常利益	27,009	39,048
特別利益	29	0
特別損失	278	207
税引前中間純利益	26,760	38,841
法人税、住民税及び事業税	7,069	11,914
法人税等調整額	701	△179
法人税等合計	7,771	11,735
中間純利益	18,989	27,105

2027年3月期第2四半期（中間期）
決算ハイライト

2026年11月10日

ひろぎんホールディングス

未来を、ひろげる。
ひろぎんホールディングス

目次

Ⅰ．2026年度中間期の決算ハイライト　・・・ p.2 - 12

Ⅱ．2026年度の業績予想　・・・ p.13 - 14

Ⅲ．資本政策･株主還元　・・・ p.15 - 16

未来を、ひろげる。
ひろぎんホールディングス

Ⅰ．2026年度中間期の決算ハイライト

2026年度中間決算の概要

- 親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比85億円増益の288億円となり、中間期としては過去最高を更新。
- 連結ROEは、前年同期比2.2ポイント上昇の9.9%。

連結業績サマリー

(億円)

	2026年度中間期	前年同期比	(増減率)	公表比
連結粗利益	**631**	**△ 17**	**(△2.7%)**	
(除く国債等債券関係損益)	**1 775**	**108**		
資金利益	610	105		
役務取引等利益	123	△ 5		
特定取引・その他業務利益	△ 102	△ 117		
(うち国債等債券関係損益)	2 △ 144	△ 126		
営業経費 (△)	3 351	13		
与信費用 (△)	△ 7	△ 41		
株式等関係損益	2 131	117		
持分法による投資損益	0	0		
その他	△ 0	0		
経常利益	**418**	**126**	**(42.9%)**	**73**
特別損益	△ 2	0		
法人税等合計 (△)	127	41		
非支配株主に帰属する中間純利益 (△)	△ 0	0		
親会社株主に帰属する中間純利益	**288**	**85**	**(41.6%)**	**53**
営業経費率 ※	45.4%	△ 5.3%		
連結ROE	9.9%	2.2%		

※ 営業経費率 = 営業経費 ÷ (連結粗利益 − 国債等債券関係損益)

2026年度中間決算のポイント

1 連結粗利益 (除く国債等債券関係損益)

- 船舶関連を含む事業性貸出の積上げによる貸出金利息の増加や、有価証券ポートフォリオの改善による収益力強化により、資金利益が大幅に増加

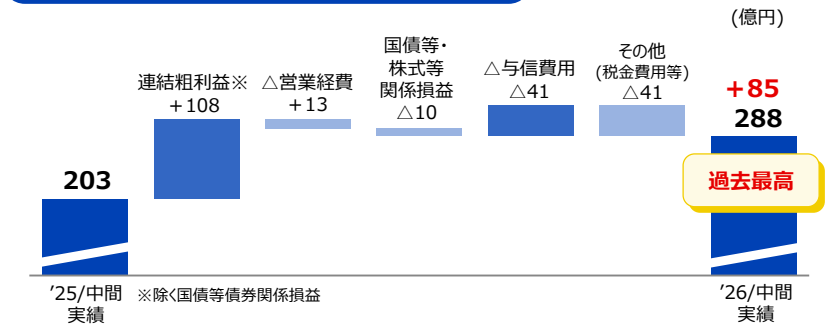
2 国債等債券関係損益/株式等関係損益

- 株式・投資信託の含み益を活用し、有価証券ポートフォリオの更なる改善に向け、低利回りの債券を約1,700億円処分、デュレーションを短期化

3 営業経費

- 中期計画に掲げる戦略の実現に向け、人的資本投資やDX・IT投資を中心に成長投資を拡充
- 一方で、トップラインの伸長により営業経費率は大幅に改善

親会社株主に帰属する中間純利益の増減要因



主要グループ会社の実績 - 広島銀行 -

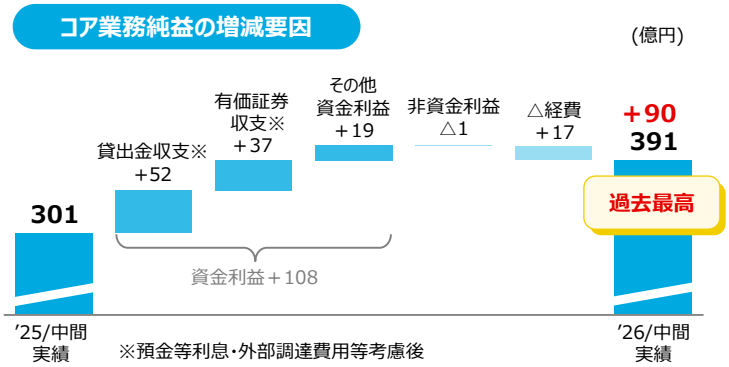
▶ コア業務純益(除く投信解約損益)は前年同期比90億円増益の391億円、中間純利益は前年同期比82億円増益の271億円となり、ともに過去最高を更新。

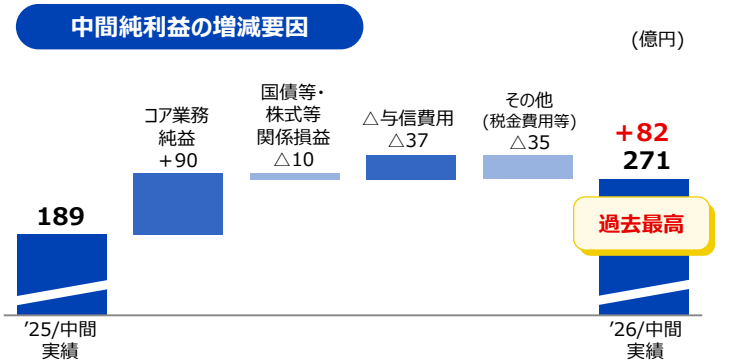
広島銀行 業績サマリー

(億円)

	2026年度 中間期	前年同期比	(増減率)
コア業務粗利益	**707**	**107**	**(17.8%)**
資金利益	615	108	
非資金利益	92	△ 1	
法人ソリューション	36	4	
アセットマネジメント	19	2	
個人ローン関連収益	15	△ 1	
その他（内国為替、外国為替等）	22	△ 6	
経費（除く臨時処理分） (△)	316	17	
コア業務純益	**391**	**90**	**(30.0%)**
コア業務純益（除く投信解約損益）	**391**	**90**	**(30.0%)**
国債等債券関係損益	△ 144	△ 126	
実質業務純益	**247**	**△ 36**	**(△12.5%)**
与信費用 (△)	△ 7	△ 37	
株式等関係損益	131	117	
その他臨時損益	4	3	
経常利益	**390**	**120**	**(44.6%)**
特別損益	△ 2	0	
法人税等合計 (△)	117	40	
中間純利益	**271**	**82**	**(42.7%)**

コア業務純益・中間純利益の増減要因





主要グループ会社の実績　- 広島銀行以外 -

▶　ひろぎん証券、ひろぎんリースの好調な業績が牽引し、グループ会社中間純利益の合計は前年同期比4億66百万円増益。

主要グループ会社 業績サマリー

金融連結子会社　非金融連結子会社

ひろぎん証券

(百万円)	2026年度 中間期	前年同期比
業務粗利益	3,129	456
経常利益	954	347
中間純利益	644	232

ひろぎんリース

(百万円)	2026年度 中間期	前年同期比
業務粗利益	1,704	30
経常利益	992	249
中間純利益	678	174

しまなみ債権回収

(百万円)	2026年度 中間期	前年同期比
業務粗利益	342	27
経常利益	105	48
中間純利益	70	35

ひろぎんキャピタルパートナーズ

(百万円)	2026年度 中間期	前年同期比
業務粗利益	218	92
経常利益	90	56
中間純利益	62	40

ひろぎんクレジットサービス

(百万円)	2026年度 中間期	前年同期比
業務粗利益	1,830	△ 286
経常利益	974	△ 16
中間純利益	643	△ 5

ひろぎんライフパートナーズ

(百万円)	2026年度 中間期	前年同期比
業務粗利益	48	27
経常利益	12	17
中間純利益	8	12

ひろぎんヒューマンリソース

(百万円)	2026年度 中間期	前年同期比
業務粗利益	206	43
経常利益	8	3
中間純利益	4	2

ひろぎんエリアデザイン

(百万円)	2026年度 中間期	前年同期比
業務粗利益	31	△ 12
経常利益	△ 157	△ 20
中間純利益	△ 158	△ 21

ひろぎんITソリューションズ

(百万円)	2026年度 中間期	前年同期比
業務粗利益	409	2
経常利益	△ 80	△ 19
中間純利益	△ 65	△ 22

グループ会社中間純利益※

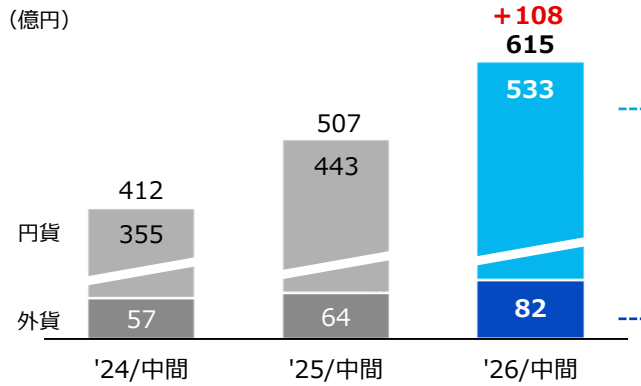
(百万円)	2026年度 中間期	前年同期比
グループ会社 中間純利益	2,008	466

※ 銀行を除く連結子会社等の中間純利益に出資比率を乗じた額の合計

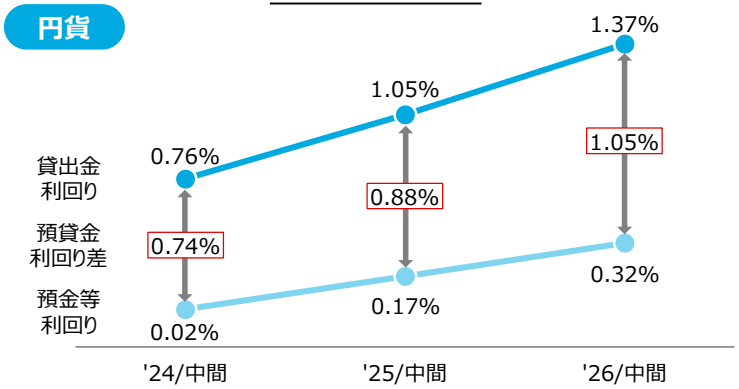
資金利益

HD連結 | 広島銀行単体

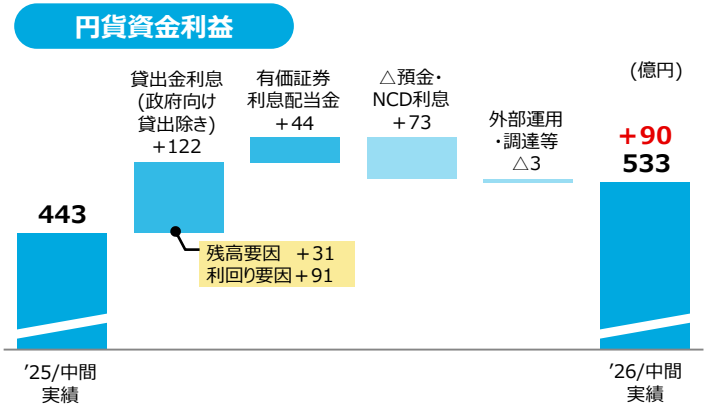
資金利益

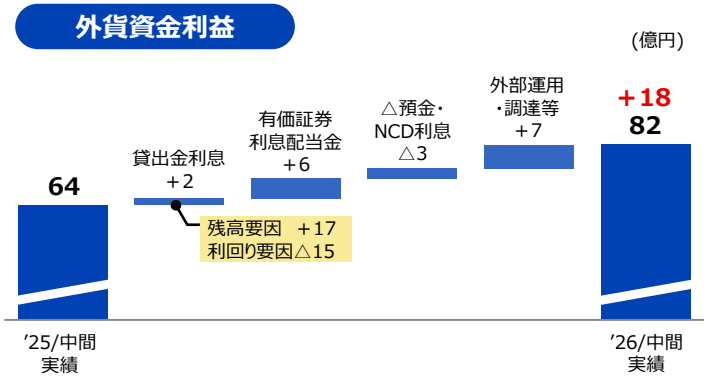


預貸金利回り



資金利益の増減要因

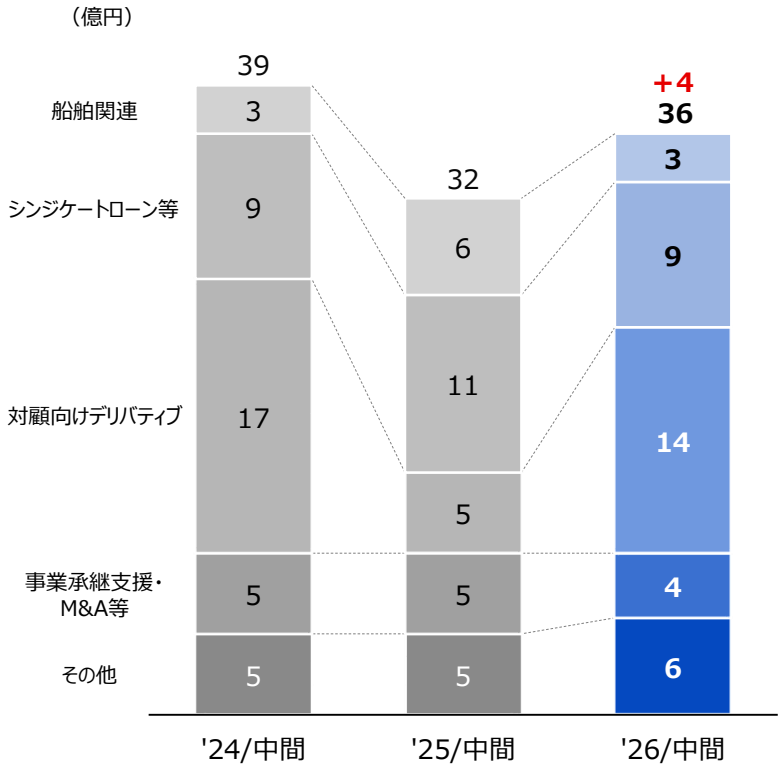




非資金利益

HD連結　広島銀行単体

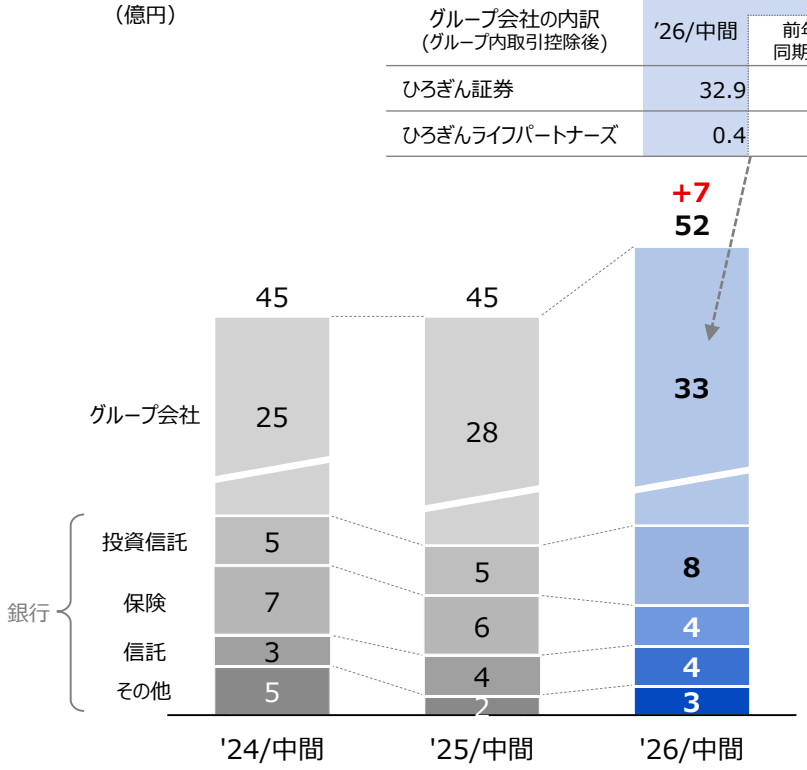
【銀行単体】法人ソリューションの内訳



【HD連結】アセットマネジメントの内訳（グループ合計）

（億円）

グループ会社の内訳（グループ内取引控除後）	'26/中間	前年同期比
ひろぎん証券	32.9	4.7
ひろぎんライフパートナーズ	0.4	0.3

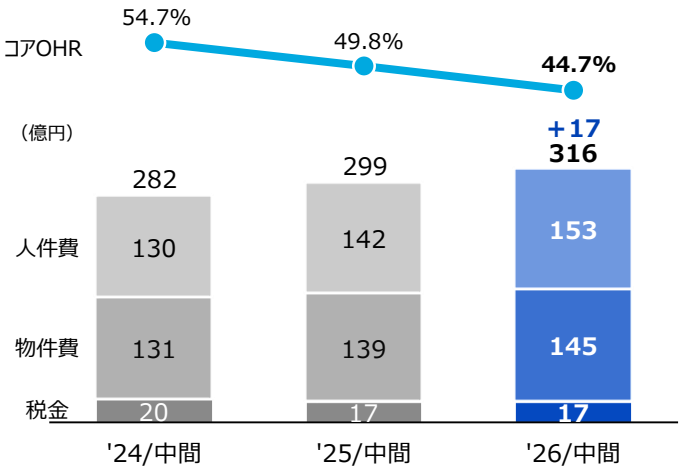


経費、コア業務純益／中間純利益

HD連結　広島銀行単体

経費（除く臨時処理分）・コアOHR

コアOHR ＝ 経費 ／ コア業務粗利益

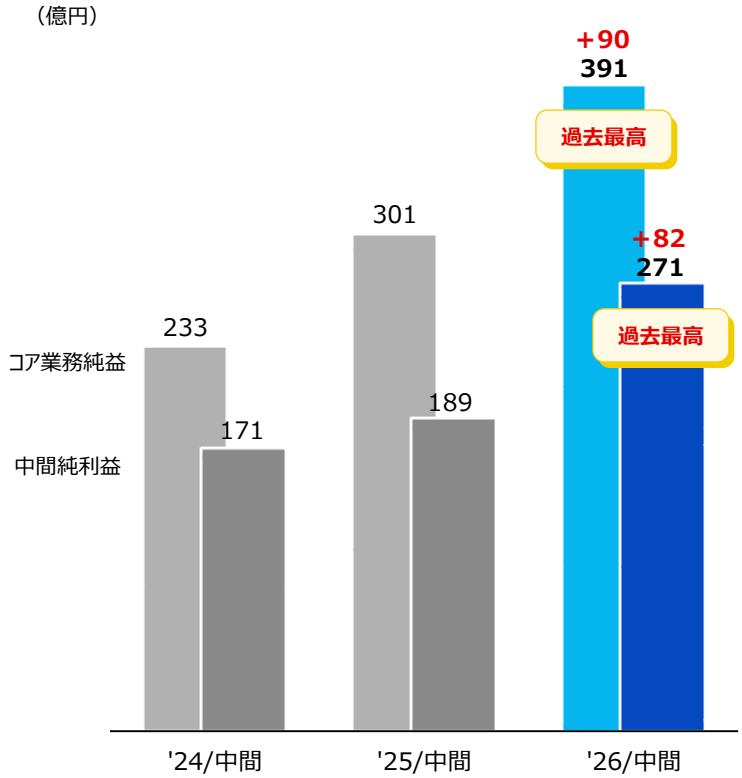


（参考）経費の主な増減要因

人件費	+11億円
物件費	+6億円
税金	±0億円
計	+17億円

- ベア・人事制度改定等による人財投資
- 初任給引き上げによる採用強化
- DX・IT投資の拡充
  （ワーキングインフラの高度化、店頭タブレットの更改、サイバーセキュリティの強化等）

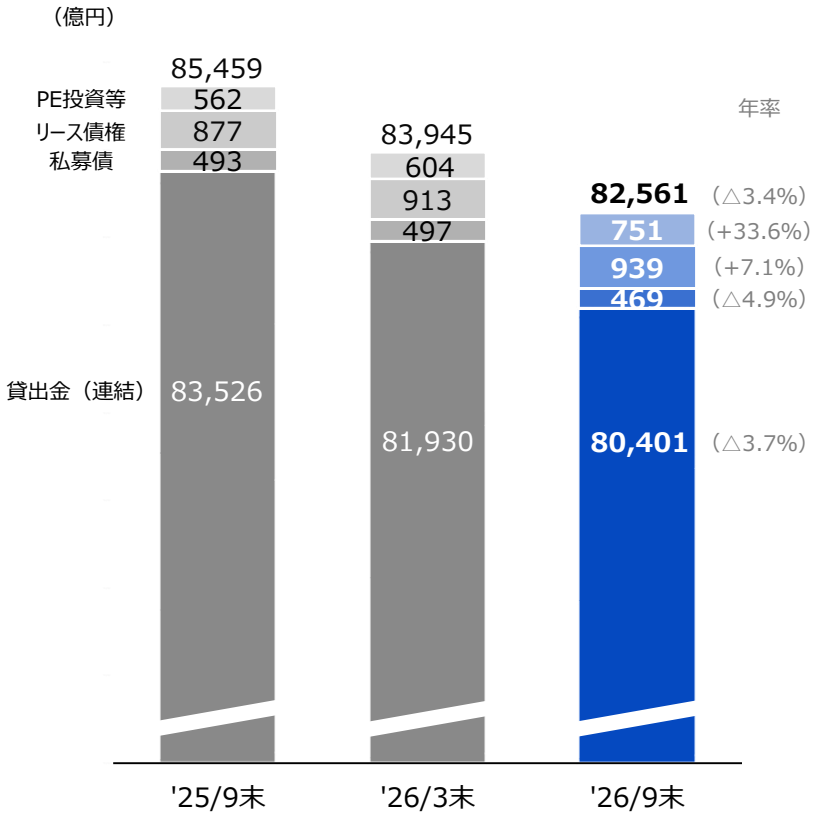
コア業務純益／中間純利益



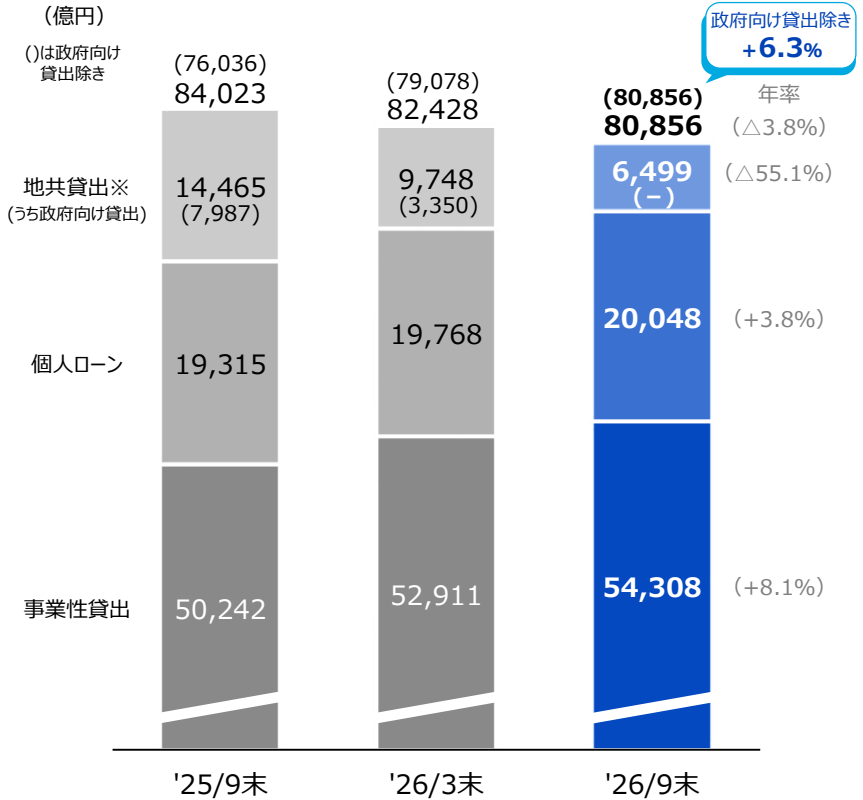
グループ総与信（末残）・貸出金（末残）

HD連結　広島銀行単体

【HD連結】グループ総与信（末残）



【銀行単体】貸出金（末残）



※ 地共貸出…地方公共団体、公社および政府向けの貸出

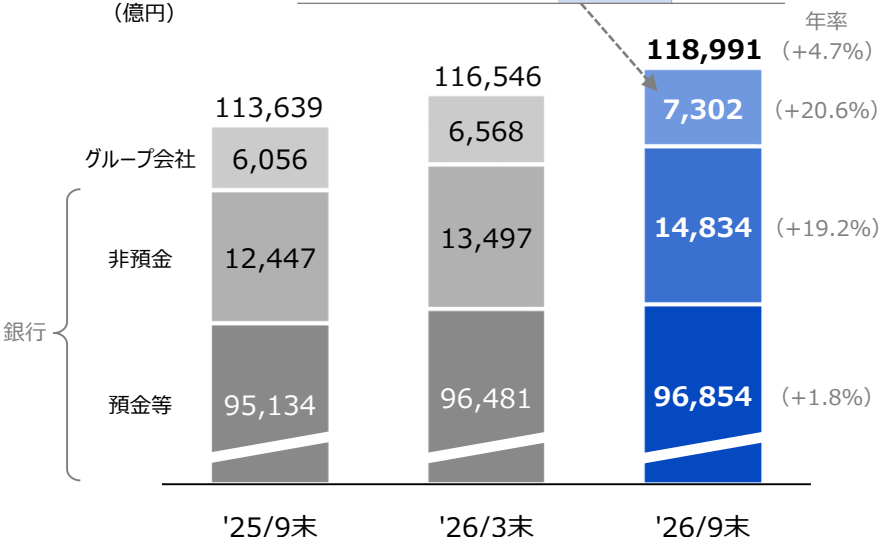
総預り資産（グループ合計　末残）、預金等（末残）

HD連結　広島銀行単体

【HD連結】総預り資産（グループ合計　末残）

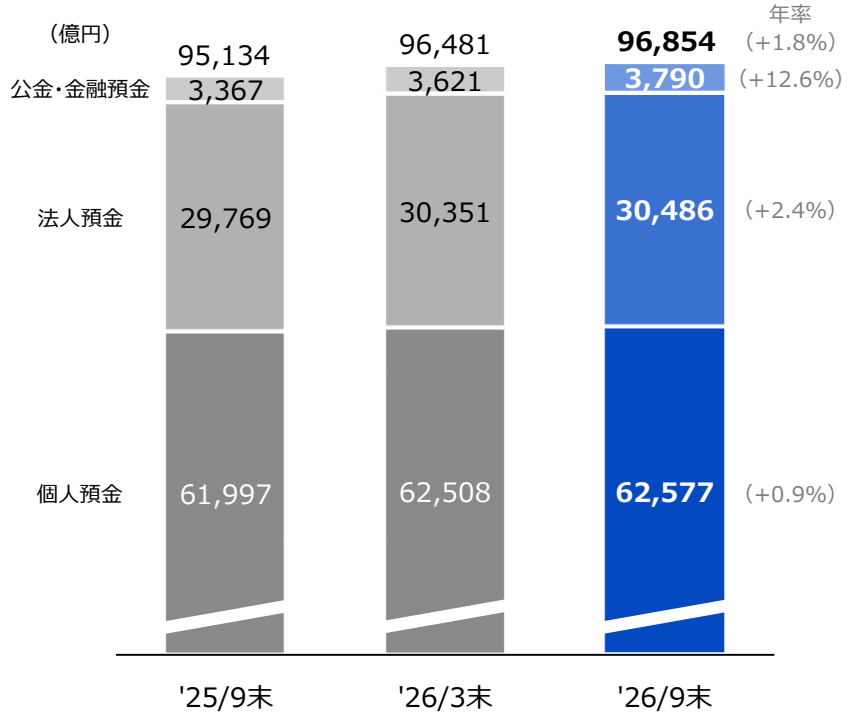
（億円）

グループ会社の内訳	'26/9末	'25/9末比
ひろぎん証券※1	7,202	1,171
ひろぎんライフパートナーズ	99	75



※1 ひろぎん証券の残高には、金融商品仲介は含んでおりません。
※2 グループ会社の残高は、時価ベースです。
※3「ひろぎんアプリ」を通じた金融商品仲介（楽天証券・SBI証券）は含んでおりません。

【銀行単体】預金等（末残）

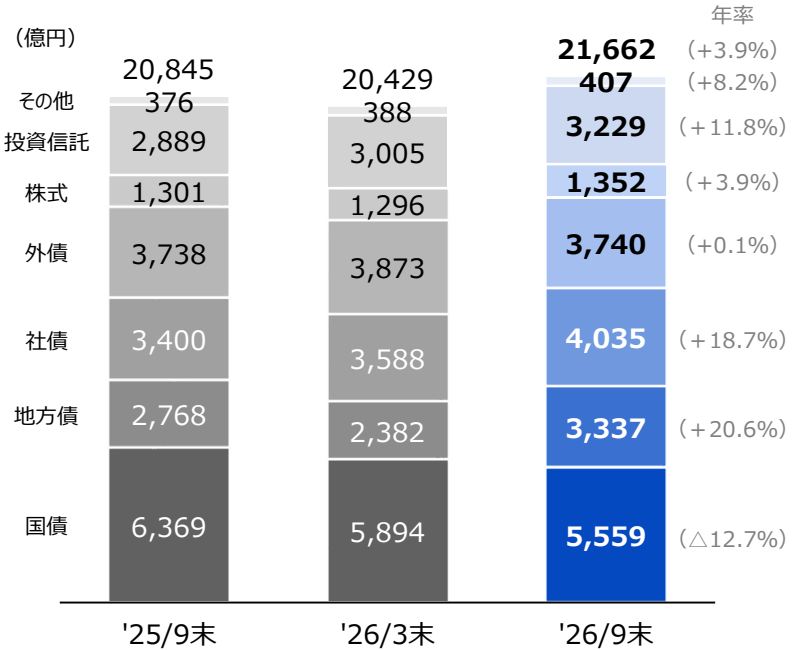


※ 預金等は、譲渡性預金を含んでおります。

有価証券（末残）・有価証券評価損益

HD連結 | 広島銀行単体

有価証券（末残）



（年）

	'25/9末	'26/3末	'26/9末
円債デュレーション	4.2	3.6	2.7
外債デュレーション	2.2	1.7	1.4

その他有価証券評価損益

（億円）

	'26/9末	'26/3末比
株式	746	90
債券	△ 1,385	△ 103
国債	△ 856	△ 25
地方債	△ 167	△ 12
社債	△ 360	△ 65
その他	628	130
うち外債	△ 157	△ 90
うち投資信託	787	221
その他有価証券 ※	△ 9	119
※ヘッジ考慮後の評価損益		
金利スワップ	621	128
その他有価証券(ヘッジ考慮後)	**612**	**248**

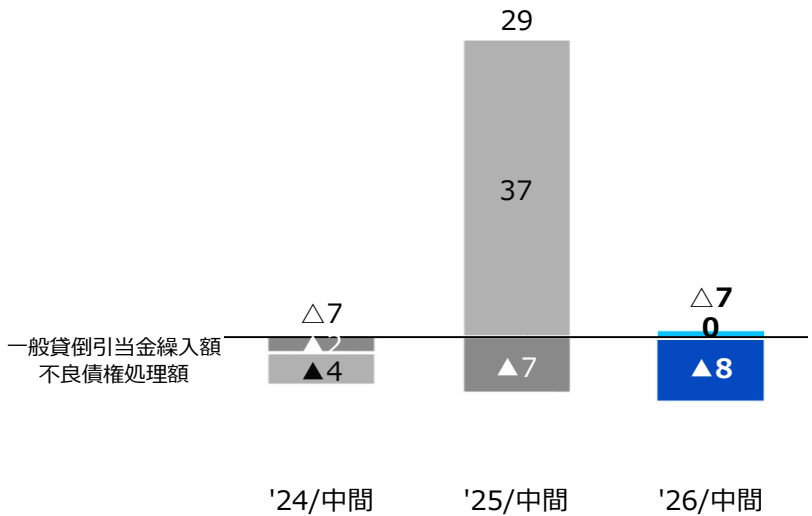
	'26/中間	前年同期比
有価証券利回り（外部調達コスト控除後）	**1.29%**	**+0.32%**

与信費用・不良債権

HD連結 | 広島銀行単体

与信費用・与信費用比率

（億円）



（億円、%）

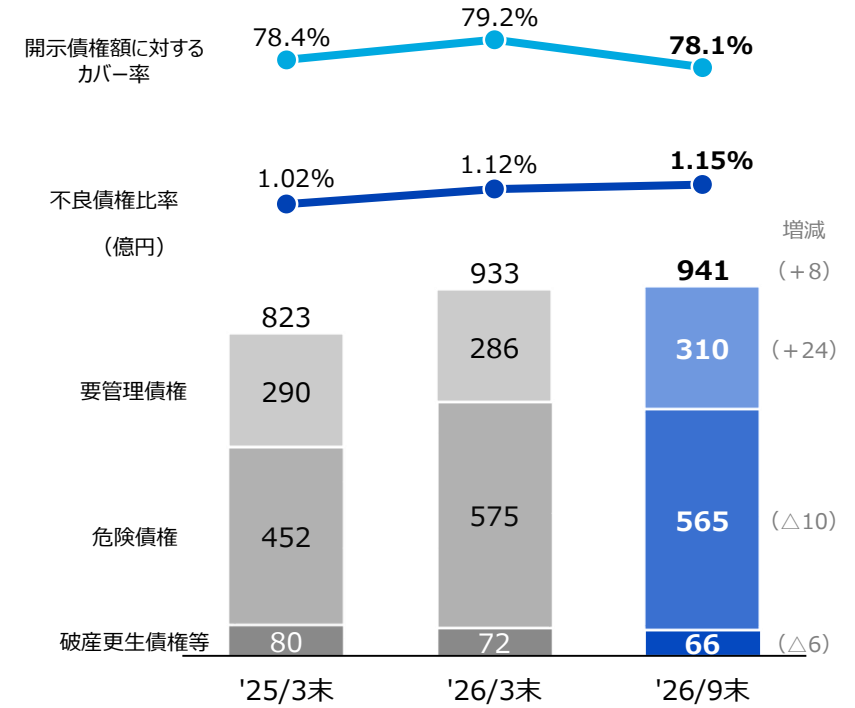
	'24年度	'25年度	'26年度見通し
与信費用	23	27	50
与信費用比率※	0.02	0.03	0.06

※ 与信費用比率 = 与信費用 ÷ 貸出金残高

金融再生法開示債権額・不良債権比率

不良債権比率 = 金融再生法開示債権額 / 総与信

開示債権額に対するカバー率 = カバー額（貸倒引当金＋担保保証等による保全） / 金融再生法開示債権額



未来を、ひろげる。
ひろぎんホールディングス

Ⅱ．2026年度の業績予想

2026年度の業績予想

▶ 2026年度の親会社株主に帰属する当期純利益は、当初公表値から55億円上方修正し、565億円を見込む。（3年連続の最高益更新）

【HD連結】 （億円）

	中間期実績	2026年度業績予想	前年比	当初公表比
経常利益	**418**	**825**	**205**	**80**
親会社株主に帰属する当期純利益	**288**	**565**	**128**	**55**
連結ROE	**9.9%**	**9.5%**	**1.3%**	**0.8%**

業績予想の前提となるマーケットシナリオ

円　貨　金　利：（短期）日銀政策金利 1.50%※ （長期）10年国債金利 3.00%
外　貨　金　利：（短期）FF金利 4.00%※ （長期）米10年国債金利 4.60%
為替（ドル／円）： 155円
日 経 平 均 株 価： 65,000円
※2027年3月末時点

（参考）広島銀行の2026年度の個別業績予想 （億円）

	中間期実績	2026年度業績予想	前年比	当初公表比
資金利益	615	1,275	229	90
非資金利益	92	215	4	0
コア業務粗利益	**707**	**1,490**	**233**	**90**
経費 （△）	316	670	50	5
コア業務純益	**391**	**820**	**183**	**85**
うち有価証券関係損益	△ 13	△ 10	39	△ 25
うち与信費用 （△）	△ 7	50	23	△ 20
経常利益	**390**	**765**	**196**	**80**
当期純利益	**271**	**530**	**127**	**55**

未来を、ひろげる。
ひろぎんホールディングス

Ⅲ. 資本政策・株主還元

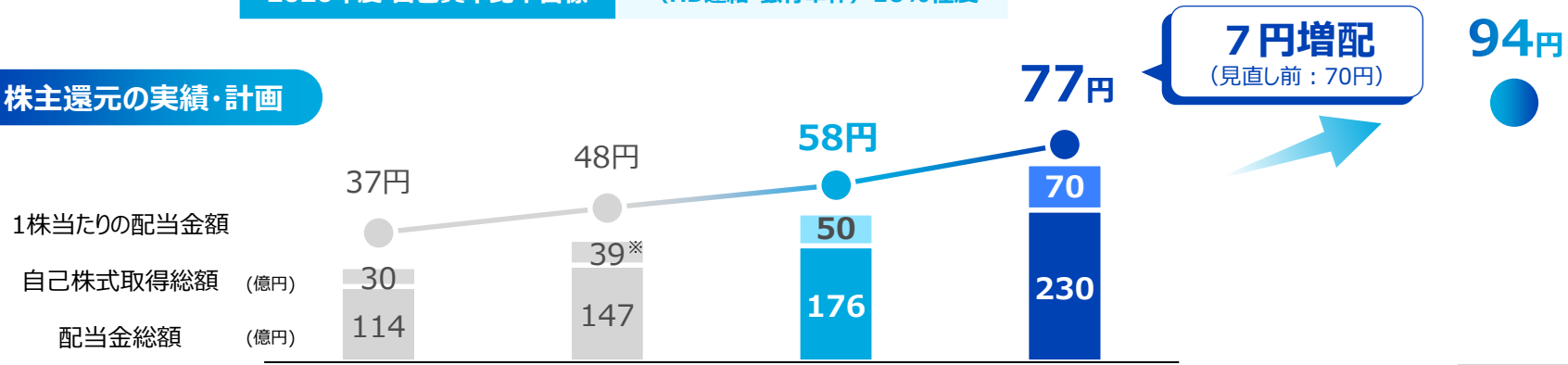
資本政策・株主還元

配当性向　利益成長を通じた1株当たり配当金の安定的かつ持続的な増加を基本とし、**配当性向を40%程度**といたします

自己株式取得　**財務の健全性を維持**する中、業績動向や市場環境等を総合的に考慮したうえで**機動的に実施**いたします

2026年度 自己資本比率目標　（HD連結・銀行単体）10%程度

株主還元の実績・計画



	'23年度（実績）	'24年度（実績）	'25年度（実績）	'26年度（見通し）	…	'28年度（計画）
配当性向	41.0%	40.5%	**39.8%**	**40.4%**		約**40%**
総還元性向	52.2%	51.7%※	**51.6%**	未定		未定
DOE	2.4%	3.0%	**3.4%**	未定		未定
親会社株主に帰属する当期純利益	276億円	358億円	**437億円**	**565億円**		**700億円**

上方修正（見直し前：510億円）

※ 取得額50億円のうち100万株は、ひろしま美術館に対する賛助を目的とした第三者割当による自己株式処分を実施しており、実質的な取得額は39億円として算出
(注) DOEは、配当総額÷株主資本（期初・期末平均）にて算出